

# 平成28年度 美馬市立三島中学校 学校評価総括表

美馬市立三島中学校長 西平 郁夫

(学校教育目標)  
美馬市学校教育基本方針に基づき、人権を尊重し、自ら学ぶ意欲と主体的に生きようとする力を育て、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する。

校訓

強 く…強い意志と強健な身体を育む  
正 しく…正しい人権意識と生き方を培う  
美 しく…美しく豊かな心と創造性を養う

学級数	児童総数	教職員数	
5	35	12	

中期目標	
平成28年度 重点課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの成長を全ての教育活動の中心において取り組む。</li> <li>・保護者・地域との連携を一層推進する。</li> <li>・教職員の和を大切に、常に資質向上に努める。</li> </ul>

めざす生徒像

- ・自ら学ぶ意欲に満ちた生徒
- ・自他の人権を尊重する生徒
- ・思いやりのある心豊かな生徒
- ・心身ともに健康で、たくましく生きる生徒
- ・粘り強く、誠実に努力する生徒

重点目標	評価項目	評価指標	具体的な方策・手立て	自己評価	結果の考察及び次年度改善策
子どもたちが社会に出て自立できる態度や実践力を養うために知恵を絞る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教職員が積極的に生徒にかかわり、長所を伸ばしていき、弱点を補う。</li> <li>・自分の生活リズムをチェックし生活を見直す。</li> <li>・主体的に学ぶ生徒の育成を図る。</li> </ul>	生徒を認め、自分の良さを理解させ、自己肯定感を高めさせる。 記入方法を定着させる。 家庭学習の仕方を理解させ計画的に学習する習慣を身につけさせる。	・生徒の成長を認め、ほめる。 ・昼休みや放課後の補充学習を継続的に進める。 ・1週間の生活リズムチェックシートを全学年で活用し、担任が確認する。 ・個々に家庭学習の仕方をアドバイスする。	-	
保護者や地域の方々の想いを受け止め協力しながら教育にあたる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中連携を生かした教育活動を推進する。</li> <li>・学校と家庭の連携を密にし、取組を家庭に知らせる。</li> <li>・地域連携、人材活用を推進する。</li> </ul>	小中の授業等について相互の取組を理解する。 学校の活動や取組を知らせ常に連絡を取る。 地域人材の活用や地域行事へ参加をする。	・小中の授業公開を年3回以上は実施する。 ・行事の合同開催を3回実施する。 ・学校での取組を学校だより(毎月)やHP等で知らせ協力や理解を得る。 ・地域行事に全職員1回以上は参加する。 ・学校の教育活動に地域人材を積極的に活用する。	-	
研修を通して資質向上に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研修を充実させる。</li> <li>・職場の協働・同僚性を高める。</li> </ul>	月1回は校内研修をもち、情報交換をする。 OJTを効果的に機能させる。	・校内研修の時間・場所・内容を明確にする。 ・企画や運営を任せアイデアや手法を共有する。	-	

(評価基準 : A 十分に達成できた B おおむね達成できた C やや目標を下回った D 改善を要する)

◆学校関係者評価委員会の評価

◆評価結果と次年度についての校長所見